

ふるさと共援活動 取組報告

—ふるさと共援活動支援事業—

ふるさと共援活動で「松尾ゴボウ掘り体験」を実施しました！

要 旨

11月21日（日）、平成20年度からふるさと共援活動支援事業に取り組んでいる、舞鶴市松尾集落で、「松尾ゴボウ掘り体験」が開催されました。「ゴボウ掘り体験」は昨年度に引き続き2回目の実施となります。

天候に恵まれたさわやかな一日を、子供から大人まで泥だらけになって作業に取り組み、昼食には松尾集落の皆様の手作りのゴボウづくしをいただき、掘ったゴボウのおみやげ付きと、参加者一同大満足で集落の方々と参加者で集合写真に収まり散会となりました。

「来年もまた来たい。」「大変な作業だが松尾ゴボウの生産を頑張りたい。」「など松尾ゴボウの人気は高く、次のステップへの足掛かりにしたいと考えています。

【取組概要】

- 1 実施日 平成22年11月21日（日）
- 2 主催者 松尾集落ふるさと共援組織（松尾集落＋京都大学大学院農村計画学研究室）
- 3 参加者数 ボランティア 22名 学生 7名
- 4 その他 (1) 「ゴボウ掘り体験」は昨年度に引き続き2回目の実施となります。
(2) 中丹東農業改良普及センター担当者から「ゴボウってどんな野菜？」
「どうして松尾では、おいしいゴボウができるのか？」説明がありました。



受付開始



掘り方の説明を聞いてます



掘り方実演中



ぼくもがんばるぞ



一心に掘っています



わたしたちもまけません



収穫後の泥落とし



本日の参加者一同



昼食・交流会